



社会福祉協議会

尾崎支部だより

No.35

平成18年 7月 1日発行

各務原市社会福祉協議会

尾崎支部広報委員会

本年度も、尾崎支部長を務めることになりました。いつも、その力不足を痛感しておりますが、皆様のご協力をいただいてその責任を果たしたいと思っておりますので宜しくお願ひ致します。

さて、ご存知のように各務原市社会福祉協議会は地域住民の支え合い、助け合いを基本理念に、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して設立された福祉法人です。

市社協(本部)は各種の福祉全般の事業を行っておりますが、尾崎支部は尾崎地区で住民の皆様福祉増進事業(本号三ページの事業計画参照)を行っております。これらの事業は、できるだけ多くの人々に支えられ、その参加を得て推進するのが望ましく、そのため住民の皆様「社協会員」として参加していただき、その「会費」によって事業資金を賄うことになっており、これを「住民会員制度」と呼んでいます。

この「住民会員制度」による本年度の「会員募集」が八月に実施されます。七月中に市社協から各自治会長さん(支部評議員)宛に「会員募集と会費納入(一般会員五百円・特別会員千円以上)」の依頼があり、班長さんの各世帯訪問によって実施されています。

平成十七年度の尾崎支部の会費納入状況は、各自治会長さんのご努力をいただきましたが、下表のとおりで、市全体では最下位でした。この結果から、率直に申しあげますと、西町の皆様に諸般の事情があることを承知しつつも、もう少しご理解がいただけたなら、尾崎全体の加入率アップに

社協の会員募集と会費納入についてのお願ひ

各務原市社会福祉協議会 尾崎支部

支部長 林 光吉

本年度も、尾崎支部長を務めることになりました。

いつも、その力不足を痛感しておりますが、皆様のご協力をいただいてその責任を果たしたいと思っておりますので宜しくお願ひ致します。

さて、ご存知のように各務原市社会福祉協議会は地域住民の支え合い、助け合いを基本理念に、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して設立された福祉法人です。

市社協(本部)は各種の福祉全般の事業を行っておりますが、尾崎支部は尾崎地区で住民の皆様福祉増進事業(本号三ページの事業計画参照)を行っております。これらの事業は、できるだけ多くの人々に支えられ、その参加を得て推進するのが望ましく、そのため住民の皆様「社協会員」として参加していただき、その「会費」によって事業資金を賄うことになっており、これを「住民会員制度」と呼んでいます。

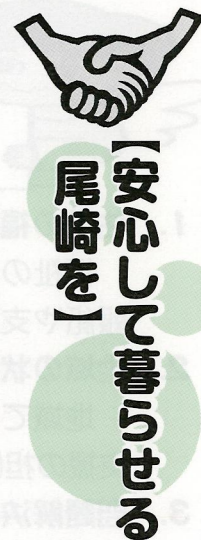
平成十七年度の尾崎支部の会費納入状況は、各自治会長さんのご努力をいただきましたが、下表のとおりで、市全体では最下位でした。この結果から、率直に申しあげますと、西町の皆様に諸般の事情があることを承知しつつも、もう少しご理解がいただけたなら、尾崎全体の加入率アップに

喜

◎平成17年度社協会員募集実績表

自治会名	加入世帯	会員登録数	会費納入額合計	加入率
北洞町	127	133	79,000円	104.7
尾崎北町	539	505	279,100円	93.7
尾崎南町	470	462	267,200円	98.3
尾崎西町	1,190	273	139,000円	22.9
柄山町	45	44	22,000円	97.8
尾崎支部合計	2,371	1,417	786,300円	59.8
市全体の合計	44,345	35,821	18,540,800円	80.8

「ぬくもりと やすらぎあふれる 我が町 尾崎」



社会福祉協議会は「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として活動しております。

私達の住む尾崎地区でも高齢化が進み、老人世帯が増え、生活や身体の介護を必要とする方々や、一人暮らしをしている方々、また若い夫婦だけの核家族で子育てに悩まれるお母さん等、あらゆる人たちが地域で生活しております。そんな人達と声を掛け合い、語り合い、助け合い、励ましあひながら、顔見知りや沢山作り、安心して暮らせる楽しい尾崎を願っております。

その為にも、社会福祉協議会尾崎支部では、色々な行事を計画し地域の皆様に参加していただき実施しております。「親子ふれあいの会」、「健康づくり教室」等の開催、又「おびき敬老の集い」(尾崎自治会連合会と共催)等各種団体との共催行事に企画し、地域の皆様のふれあいの機会になる事を願っています。

「安心して暮らせる楽しい尾崎」にいたしたく、社会福祉協議会に対して地域の皆様の一層の「理解とご協力」をお願いいたします。

福祉推進員 尾方正之

遊



《コスモスの里》便り

代表 新村重信

少子高齢化が進む中で、一人暮らしの高齢者、高齢者だけの家族を対象に、引きこもり、寝たきりの高齢者を作らない健康づくりを目的に創設されたボランティアハウスおさき「コスモスの里」も、今年の九月で五周年を迎えます。その間通所された高齢者は相互に交流が生まれ、明るい笑顔で会話も弾み、健康になり、毎回の通所を楽しみにしています。

又、親身になって奉仕活動をして下さるボランティアやスタッフの方々が、「ふれあい」「生きがい」、「健康づくり」に色々な行事を創意工夫して、楽しみと、生きがいを、高齢者に与え、交流を深めています。今後の行事として、昨年実施した野外散歩が好評でしたので、本年も実施の予定です。

「コスモスの里」は、小さな高齢者福祉活動団体です。今後、益々高齢化が進む中で、少しでも福祉の輪が広がることを念じ、社協尾崎支部を中心に地域の皆様のご支援を賜り活動したいと思っております。

事務局からのお知らせ

今年度役員が3名変わりましたのでご報告致します。
副支部長に田口勤(北2)・ふれあい委員長に酒向幸紀(北3)・事務局に私、宇井進(北4)以上。

前任の方々本当にご苦労様でした。魅力あるまちづくりを目指して頑張りますので旧役員同様、宜しくお願いいたします。その為には、皆様のご協力も必要です。支部に対するご意見以外にも、随筆、和歌、短歌、俳句、川柳等何でも結構です。是非ご投稿下さい。

皆で素敵な支部を創りあげようではありませんか。

FAX 058-383-7355
E-mail uisuka@cameo.plala.or.jp

今号のひとこと!!

歩いて行けない公園や
参加出来ない運動会も
私しや愛の支えがほしい!

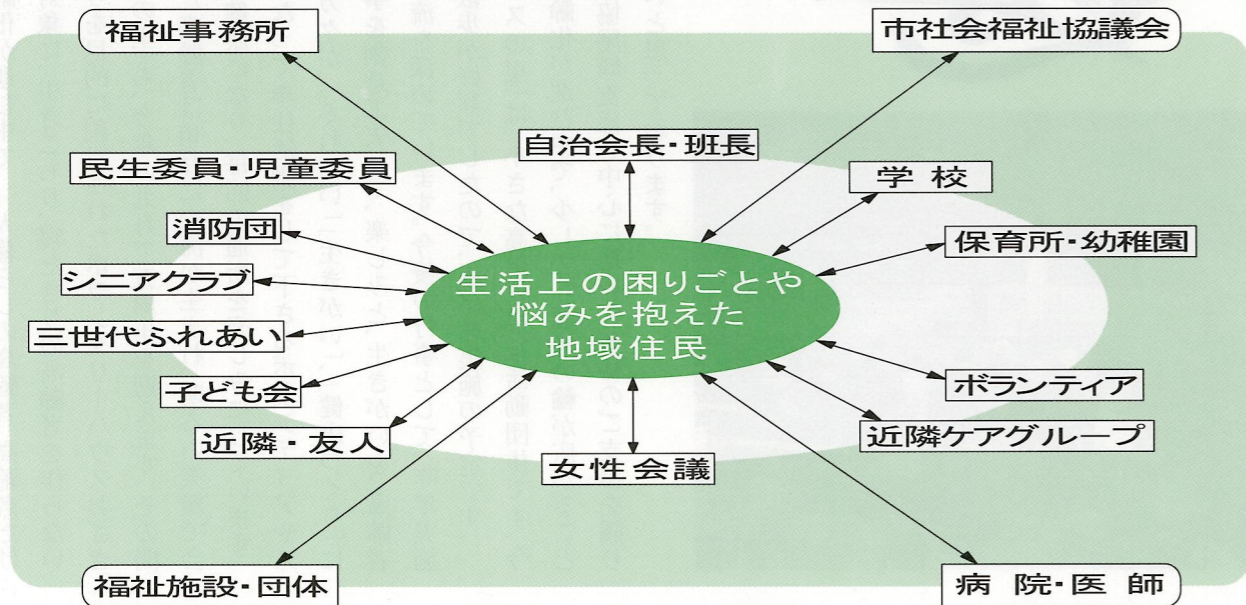




尾崎支部では、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進していくために、次のことを重点目標にしています。

- 1. 住民の福祉への理解と関心を深める。 - 福祉教育・啓発 -
福祉のまちづくりを推進するためには、福祉への理解と関心が不可欠です。そのためにモ広報紙や支部だより等を活用して理解を促し、啓蒙活動に取り組みます。
2. 地域の状況を知る。 - 困りごとや悩み、地域の人材・福祉サービスの把握 -
地域での困りごとや悩みごとなど解決しなくてはならない福祉問題を把握し、また一方で、支援の担い手となるボランティアなど身近な人的資源の情報収集を行い、人材確保に努めます。
3. 問題解決に向けて行動する。 - 住民主体の福祉活動 -
問題が見つかったら、その解決方法をさぐり、自分達で出来ることは何なのか？ 地域で考え、話し合い、計画し実行できる地域の実情にあった活動に取り組み問題の解決に努力します。

支部社協における住民支えあいのネットワーク



18年度事業計画
一、地域介護講習会
二、親子ふれあいの会
三、福祉懇談会(地域コミュニティ会議)
四、健康づくり教室(第一回)
五、おさぎ敬老の集い(連合会と共催)
六、おさぎフェスティバル(連合会と共催)
七、健康づくり教室(第二回)
八、ブランドゴルフ大会(体振と共催)
九、歳末地域福祉座談会
十、健康ウォーキング大会(体振と共催)
十一、ボランティアハウス事業
通年(毎週木曜日)
※開催日時についての詳細は、その都度回覧等でお知らせします。



「ぬくもりと やすあぎあふれる 我が町 尾崎」

平成18年度 社協尾崎支部 役員

Table with 2 columns: 役名 (Role) and 氏名 (Name). Roles include 顧問, 福祉推進員, 支部長, 副支部長, 事務局長, 委員長, 監事.

平成十八年四月十五日ふれあい会館に於いて、尾崎支部前期総会を、各務原市社会福祉協議会事務局長深尾友一氏をお迎えして開催し、出席者八十六名により提案された議案について協議をおこない、すべての議案が満場一致で承認されました。
概要は次のとおりです。
第一号議案 平成十八年度社協尾崎支部役員承認
第二号議案 (1) 平成十八年度事業計画(案) (2) 平成十八年度予算(案)

【平成十八年度前期 定期総会開催】

平成18年度尾崎支部予算

Table for income section (収入の部) with columns for 17年度予算額, 17年度決算額, 18年度予算額. Rows include 支部交付金, メニュー-事業助成金, etc.

Table for expenditure section (支出の部) with columns for 17年度予算額, 17年度決算額, 18年度予算額. Rows include 総会費, 会議費, 小計, 事業費, etc.

心あわせの三ヶ条
老後の生活を楽しく充実したものにするには、
一、行くところがあり、
二、会話ができて、
三、話を共有し共感できる
時間を持てること。

